

会 告

[ゴシック体は本会主催]

開 催 日	催 物 ご 案 内 () : 開催地	参 加 費 (テキスト代)	申 込 締 切 期 日 等	掲 載 号
10月10日(土)	仙台地区秋の講演会(仙台・WEB)	無料	—	第 84 巻 9 号
15～16日(木～金)	光化学講座シリーズ 2026 基礎講座(WEB)	—	10月1日 200 名	第 84 巻 8 号
16日(金)	セミナー「炭素循環型バイオ燃料の未来展望」(大阪)	—	10月9日	第 84 巻 8 号
26～27日(月～火)	ナノ材料の総合分析講習(大阪)	—	10月5日	第 84 巻 8 号
31日～ 11月1日(土～日)	第 57 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会(名古屋)	—	—	第 84 巻 7 号
5～6日(木～金)	第 129 回有機合成シンポジウム(東京)	—	—	本 号
5日(木)	2026 年度第 2 回有機合成化学講演会(那覇)	無料	10月2日	第 84 巻 9 号
11日(水)	セミナー「岩石蓄熱エネルギーマネジメント技術実証施設の見学」(島田)	9月30日	20 名	第 84 巻 9 号
13日(金)	日本希土類学会第 44 回講演会(横浜)	10月16日	—	第 84 巻 9 号
16～19日(月～木)	16 回国際有機化学京都会議(IKCOC-16)(京都)	—	—	第 84 巻 4 号
20～23日(金～月)	14th International Vanadium Symposium(V14)(大阪)	—	—	第 84 巻 4 号
21日(土)	2026 年度 学生シンポジウム(東京)	無料	11月6日 200 名	本 号
27日(金)	有機合成化学協会関東支部 ミニシンポジウム千葉 2026(千葉)	無料	—	本 号
28～29日(土～日)	第 91 回有機合成化学協会関東支部シンポジウム ー新潟シンポジウムー(新潟)	—	—	第 84 巻 9 号
12月2日(水)	有機合成化学講習会(東京)	—	—	本 号
3～4日(木～金)	第 49 回フッ素化学討論会(静岡)	—	—	第 84 巻 8 号
19日(土)	2026 年度第 2 回(第 40 回)プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー(徳島)	無料	—	本 号
2027年 1月21日(木)	2027 新春特別フォーラム(東京)	—	—	本 号

本誌会告への掲載について 本誌会告欄では、本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので、本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただきます。協会 HP にも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月 25 日(12月号は 10月23日)厳守です。なお、開催の可否等、詳細は主催団体の HP をご覧下さい。

2026 年度 学生シンポジウム

主催 有機合成化学協会関東支部

日 時：11月21日(土)13：30～17：30

会 場：東京農工大学小金井キャンパス 新一号館グリーン
ホール(184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16)

講演プログラム：

13：30 開会の挨拶

13：35～14：30(1)「分子認識と活性化に基づく多様な資源の精密変換」(東京大学大学院理学系研究科・准教授、理化学研究所、環境資源科学研究センター・客員研究員)浅子壮美

14：30～15：25(2)「大環状金錯体の再組織化を活用した未踏 π 共役ナノフープの合成と機能展開」(東京理科大学理学部・講師)土戸良高

15：35～16：30(3)「顕著な生物活性を示すテルペノイドに関する合成化学的研究」(東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授)小倉由資

16：30～17：25(4)「電気の力で高分子をつくる・かえる ～電解反応が拓く合成化学の新展開～」(東京科学大学物質理工学院・教授)稲木信介

17：25 閉会の挨拶

講演終了後：懇親会(学内生協)

参加費：無料，定員 200 名。

懇親会費：2,000～3,000 円(決定次第，参加者の方へご連絡します)

申込締切：11 月 6 日

申込方法：協会 HP(<https://www.ssocj.jp/>) よりお申し込みください。※最新情報ならびに詳細については協会 HP をご覧ください。

学生スタッフ：漆畑舞人(理研)，鎌田祐輝(早大)，高山晃大(東京科学大)，渡邊夏海(中央大)

サポートスタッフ：熊田佳菜子(産総研)，南雲紳史(工学院大先進工)，星野雄二郎(横国大院環境情報)，齊藤亜紀夫(東農工大院工)

問合先：101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 有機合成化学協会関東支部学生シンポジウム係(TEL 03-3292-7621, e-mail: syn.org.chem@tokyo.email.ne.jp)

有機合成化学協会関東支部 ミニシンポジウム千葉 2026

主催 有機合成化学協会関東支部

日時：11 月 27 日(金)13:30～16:50

会場：千葉大学工学・情報学系講義棟イノベーションシアター(西千葉キャンパス，http://www.chiba-u.ac.jp/campus_map/)

プログラム：

1. 超原子価ハロゲン化合物の脱離能を活用した不安定中間体の発生および反応の開発(慶應義塾大学薬学部)宮本和範
 2. π 共役分子のカプセル化による高機能性材料の開発(東京大学大学院総合文化研究科)寺尾潤
 3. オレフィン重合触媒と三井化学(三井化学株式会社)横尾晴之
- 参加費：無料

参加申込方法：直接会場にお越しください。

連絡先：千葉大学大学院工学研究院 三野孝(TEL&FAX 043-290-3385, e-mail: tmno@faculty.chiba-u.jp)

2026 年度第 2 回(第 40 回) プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー

主催 日本プロセス化学会東四国支部

後援 有機合成化学協会

日時：12 月 19 日(土)13:30～19:00

会場：徳島大学地域連携大ホール「けやきホール」(常三島キャンパス)

講演：

全体司会並びに座長 三好徳和(徳島大学)

1. 「日本プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー 40 回の歩み」東四国フォーラム代表幹事 穴戸宏造(徳島大学名誉教授)
2. 「プロセス化学を目指す若者たちへ 医薬品業界の動向を踏まえて」日本プロセス化学会顧問 橋本光紀(元第一三共(株))
3. 「プロセス化学の教育コンテンツについて」日本プロセス化学会副会長 水船秀哉((株)JITSUBO)
4. 学術講演「キラルリン酸の開発と新展開」日本プロセス化学会会長 秋山隆彦(学習院大学教授)

参加費：無料

情報交換会：講師の先生とフォーラム幹事を交えた情報交換会(17:10～19:00, 一般 1000 円，学生 500 円)を行います。

ポスター発表：講演会の後，15 件程度のポスター発表を受け付けます。発表をご希望される方は，12 月 10 日(木)までにお申し込みください。詳しくは日本プロセス化学会・フォーラムの会告を参照してください。

参加申込方法：当日受付

申込先・問合先：770-8514 徳島市山城町西浜傍 180 徳島文理大学薬学部 加来裕人(TEL 088-602-8452, FAX 088-655-3051, e-mail: kaku@ph.bunri-u.ac.jp)

* * *

公益財団法人長瀬科学技術振興財団 2027 年度 研究助成募集(長瀬研究振興賞)

1. 研究助成対象：有機化学[材料化学を含む]及び生化学，並びに関連分野において申請者が主体的に進める研究
2. 助成対象期間：2027 年 4 月から 2028 年 3 月末まで
3. 助成金及び賞：助成者には，長瀬研究振興賞並びに助成金が授与されます。(1 件 300 万円 25 件程度)。
※応募者が所属する機関の間接経費，一般管理費(オーバーヘッド)は，助成の対象になりません。
4. 応募期間：2026 年 9 月 1 日より 2026 年 11 月 1 日まで(期限厳守)
5. 応募方法：助成申請システム「Graain」より，申請者の ID アカウントの作成をしてご応募ください。詳細につきましては，当財団 HP(<https://www.nagase-for.jp/>)の「応募申請」をご参照下さい。